

-Key Message-

“時代に負けるな”

理想的組織の 目指し方 seminar-2026

～ 経営者の覚悟、幹部の自覚 ～

開催日程 2026年9月7日(月) 10:00 - 17:30 ※9:45開場

会場 九段会館テラス コンファレンス&バンケット

主催 株式会社 S・Yワークス

〒980-0811

宮城県仙台市青葉区一番町1-2-25NSビル8階

TEL:022-722-2007 FAX:022-722-1770

担当:近藤・島田・須藤



00

CHAPTER 00 PROLOGUE

S・Yワークスが掲げる理想に、
共感してくださる皆様へ

To those who share the ideals of S・Y Works

理想的組織の目指し方セミナー開催にあたって

先日開催いたしました、S・Yワークス20周年記念「未来への恋文セミナー」には、全国から約200名もの方々が駆けつけてくださり、胸がいっぱいになりました。本当にありがとうございます。

「何に付度するでもなく、ただ理想の経営を追求し、コトバを紡ぎ続けたい」

——様々な課題はもちろんありますが、創業当初に抱いたその素心は、年々強くなっています。

「企業は最後の学校である」「人財を育てることこそが、企業の使命である」

この20年、何度もお伝えしていることですが、改めて、恋文セミナーの壇上でも変わらぬその思いを言葉にしました。

「S・Yワークスのような会社を創りたい」。はじめてこの言葉をお客様から聞いたときは仰天しました。

しかし、きっとその言葉の真意は、人財を育てることを企業の使命と定め、悪戦苦闘しながらも前進しようとする私たちへのエールであり、そのプロセスへの深い共感性なのだと理解しています。

今回、改めてその理想へのプロセスを、S・Yワークスでの実践をケーススタディとして言葉化し、体系的に皆様にお伝えできればと考え、“理想的組織の目指し方”と題するセミナーを開催することといたしました。理想を共に追い求めるスペシャルゲストにもご登壇いただきます。

理想へ向かうために必要な経営者の覚悟、伴走する幹部たちの自覚。

どんな時も人財を育てることを使命と置く皆様と共に、学び多き時間を共にできることを楽しみにしております。



株式会社S・Yワークス 代表取締役
佐藤 芳直

01

CHAPTER 01 THE IDEAL

理想的組織とは？

What is the ideal team of the company...

理想的組織とは

人間の真の幸せは、

「日々、生成発展し続けること」にあり、「喜ばれる人間になること」にある。そして、企業の一番の役割は、そのような人財を育てることであり、理想的組織とは、それらが具現化している組織である。

01

企業は最後の学校

経営の目的は永続にあり、企業は社員にとっての最後の学校である。経営者がその役割を終え、次の世代にバトンを渡す刹那——「私がいなくなっても、この会社は変わらず続いていく」。その感覚こそが経営者の大きな役割だと確信します。

02

喜んで大変なことをしよう ～「大変です、でも楽しいです！」～

人間の真の喜びは「利他創喜」にある。誰かの喜びを創ることこそが、人間の真の喜び。企業の扉をたたいた若者に、まず教えるべきはそのこと。Z世代だろうが関係ありません。「人間だから」という軸を諦めてはいけません。

03

自発

～自分にできることは何かと考え即行動する～

頭角を現す人間の共通点は今も昔も変わらず、業種・職種を超越します。その決定的な要素は「自発」——良いと思ったことを即行動する。自ら進んで行動するからこそ自責で考えられ、器が拡がり、社会に有益な人財となるのです。理想的組織を構成する「個」の条件と言えます。

02

CHAPTER 02 THE OBSTACLE

理想はある。しかし、
何が私たちを理想から遠ざけるのか

What keeps us from our ideals...

時代に負けるな！

私たちが理想から離れる大きな要因の一つは、“時代に負けてしまう”とき。

理想はある、しかしその理想になかなか近づけていないとすれば、それはなぜなのか。

時代に負けるとは、どういうことなのか、例えば下記のようなkeywordが浮かび上がります。

CASE 1 働き方改革の末路

効率化は重要で、無駄はしない方がよい。しかし残業がゼロに近づき休日がいくら増えても、仕事が人生の真の喜びを提供してくれるようにはなりません。

CASE 2 成果主義の導入

最も納得性が高い評価は成果主義でしょう。しかし隣の仲間が敵になる相対的評価は、和を尊ぶ私たち日本人には馴染みにくい性質があります。

CASE 3 デジタルコミュニケーションの加速

同じ空間にいてもLINEやメール中心の対話に。感性は育まれず、コトバへの感度も鈍る。人の気持ちに鈍感な組織になり、一体化は為し得ません。

CASE 4 AI・DXの本質

生成AIは当たり前の時代に。しかし提供価値の中心にAIを絡ませない方がよい。AIが作る価値はやがて無料化する。付加価値は人間が最も作りやすいのです。

合理化も重要、便利さを求めることも重要。しかし、それらを追求することが経営の目的ではないはずです。経営の目的は「人を育てること」。合理化する、さらに簡単にする、利便性も強化し続ける。但し、その過程で生まれた時間は、最大限人間が付加価値をつくるために使うこと。それがなければ、目的と手段を履き違えてしまうことになります。

時代に負けないために、今すべきことは何か。それは決して理想を下げることはありません。

本セミナーは、その一つの解をお伝えします。

03

CHAPTER 03 PROGRAM

セミナープログラム

Program of the seminar

■ Principle編 ■

本セミナーは、参加者全員にご聴講いただく「principle編」と、
対象ごとに分かれてご聴講いただく「分科会編」の二部構成で開催いたします。

■ Principle編 (※ご参加される全ての皆様に受講していただく講座)

時間	講座タイトル	講師
10:00-10:50	理想的組織の目指し方①理想の点を打つ 「目指すべき理想の組織とは」	株式会社S・Yワークス 代表取締役 佐藤芳直
11:00-12:00	理想的組織の目指し方②合理に負けるな 「理想との距離、努力目標の発見」	株式会社S・Yワークス 上席執行役員 近藤陽介
12:00-12:45	お昼休憩 ～お弁当をご用意いたします～	—
12:45-13:35	理想的組織の目指し方③守り抜くべきもの 「組織のprinciple～佐藤芳直の生き様から学ぶこと」	株式会社S・Yワークス 執行役員 島田真希
13:45-14:30	理想的組織の目指し方④一体化 「明光義塾No.1チームは、こうして生まれた」	株式会社ケイライン 代表取締役 杉本美佐子氏
14:40-16:20	理想的組織の目指し方⑤分科会	
16:30-17:30	理想的組織の目指し方⑥経営ロマン 「経営の可能性、そのロマン」	株式会社S・Yワークス 代表取締役 佐藤芳直

● S・Yワークス講師陣



佐藤 芳直
Yoshinao Sato
代表取締役



近藤 陽介
Yosuke Kondo
上席執行役員



島田 真希
Maki Shimada
執行役員

第一講座、まとめ講座は佐藤芳直がたっぷり合計110分お伝えさせていただきます。第二講座は、組織開発のPJや人財育成研修で長年佐藤の下でリーダーを務める近藤が、今、組織が向き合うべき課題についてお伝えさせていただきます。第三講座は、about him等、佐藤芳直の教えを忠実に社内外に発信し続ける島田真希が、“佐藤芳直の生き様から学ぶこと”と題し、語り継がれる経営者の生き様についてお伝えします。

● special guest ●

「明光義塾No.1チームは、こうして生まれた」

大手学習塾チェーン明光義塾の中でNo.1チームとの呼び声が高いチームケイライン。東京・神奈川・静岡・愛知の広域エリアに約40教室展開し、全員が顔を合わせることが難しい環境にありながらも、明光義塾でダントツのチーム力を誇ります。“S・Yワークスのような会社を創りたい”と常々語ってくださる杉本社長に、理想のチームづくりについてお話いただきます。

杉本 美佐子 氏 Misako Sugimoto

株式会社ケイライン 代表取締役

／ 佐藤塾・東京サークル所属



■ 分科会編 ■ (第五講座:14:30~16:20)

本セミナーは1社3名様以上でのご参加を原則としております。

3つの分科会講座それぞれに最低1名様ずつご参加いただき、1社で全講座に参加していただきます。

■ 分科会編 ■

① 組織文化編: 組織文化をどうつくるか～伝達者の自覚と覚悟

時間	講座タイトル	講師
14:40-15:30	『組織の母親役としての自覚。文化を創る総務の覚悟』	株式会社S・Yワークス 取締役 総務部長 山縣愛子
15:40-16:20	『自分から離れる～TOPの伝達者としての自覚と覚悟』	株式会社S・Yワークス 常務取締役 内藤洋子

② 若手人財育成編: 次世代の人財をどうつくるか～若手が感じる、組織の自覚と覚悟

時間	講座タイトル	講師
14:40-15:30	■ パネルディスカッション 『芽が出た若者は、何を超えてきたのか』	株式会社S・Yワークス 執行役員 島田真希 CC 東海 歩乃佳 新入社員 佐藤 夢乃
15:40-16:20	『応えたい。そう考えられるようになるまでの私のプロセス』	株式会社S・Yワークス CC 東海 歩乃佳

③ 採用編: キャリア採用メンバーの定着と成長

時間	講座タイトル	講師
14:40-15:30	■ パネルディスカッション 『大手企業からS・Yへ～壁を超える自覚と覚悟』	株式会社S・Yワークス 人財創造部 鈴木富美 フューチャーハーモニー室 門間かおり
15:40-16:20	『キャリアメンバーがその会社らしさを身に纏うまでのプロセス』	株式会社S・Yワークス 執行役員 長谷部珠希

ERA OF WOMEN!!

S・Yワークスの文化を創る女性陣が、
様々な角度から理想的組織の目指し方についてお伝えします！

組織文化編には、佐藤から「S・Yワークスの文化をつくってほしい」と直々にオーダーを受けた総務部長の山縣、そしてS・Yワークスで最も佐藤の想いを社員に伝える役割を担う、常務の内藤洋子が登壇します。若手人財育成編では、新入社員ながら既に様々なプロジェクトで活躍し始めている佐藤夢乃、そして2年目の東海歩乃佳が登壇。島田と共に、若手が伸びるための条件についてお伝えします。

採用編には、佐藤の秘書を務める長谷部を筆頭に、キャリア採用でSYに入社し、中心メンバーとして活躍する鈴木、門間の3名で、キャリア採用メンバーの育成、定着についてお伝えします。



■参加料金■

会員様

1社 99,000円 (税込) → 1社3名様プランです。

1社5名様プラン 132,000円/5名様料金

※会員様とは、S・Yサークル、月刊オーディオサクセスエールの会員様を指します。

一般価格

1社 115,500円 (税込) → 1社3名様プランです。

1社5名様プラン 148,500円/5名様料金

本セミナーは1名様料金の設定はございません。

経営者様に加え、これから目指す方向性を共有したい経営幹部・現場リーダーの方々と、一緒にお越しいただけるよう、複数名料金を設定しております。

■録画配信料金■ ※principle編のみの録画配信となります。

お1人様 49,500円 (税込)

<2026年9月14日(月)よりご視聴いただける予定です>

■会場■

九段会館テラス コンファレンス&バンケット

→東京メトロ「九段下駅」4番出口より徒歩1分

→都営地下鉄「九段下駅」4番出口より徒歩1分



◆お申込み方法◆

本ご案内に同封しております、申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは弊社HP (<http://www.syw.jp>) よりお申込み下さい。

セミナーお申し込み後のキャンセルのお申し出がある場合は、2026年8月31日(月)以降のご連絡は50%、当日キャンセル・欠席の場合はご参加費用の100%をキャンセル料として申し受けますので、予めご了承ください。

※最少催行人数に到達しない場合には、中止とさせていただきます。

その際には、開催日2週間前までに中止の旨を連絡させていただきます。

